

## 伝統的な技法を応用した高いデザイン性の組子製品 国内外で高い評価を受け数々の賞を受賞

同社は、伝統技術「組子」を用いたオーダーメイドの美術建具、家具やオブジェ、小物などを製作。上越市による優れた製品を認証する「メイド・イン上越」をはじめ、(公財)にいがた産業創造機構選定のブランド認定事業「百年物語」、経産省等後援の認定事業「COOL JAPAN AWARD(クールジャパンアワード)」を新潟県ではじめて受賞している。伝統的な技法を応用した高いデザイン性を持つ自社製品は国内外において高い評価を受けている。

所在地 新潟県上越市高土町3-7  
電話 025-523-6760  
URL <https://k-ino.jp/>  
代表者 代表 猪俣一博

設立 1965年  
資本金  
従業員数 2名



### 組子の製作技術を生かした伝統にとらわれない新しい組子のデザイン

「組子」とは、日本の伝統的な木造建築の中の「襖(ふすま)」、「障子」、「欄間」などの建具に用いられる伝統的な技術で、細い木材を組合せて、さまざまな文様を作っていく精微な工芸である。0.1mmの誤差も許されない非常に精度の高い技術である。2代目である現代表は、先代が培った組子製作の技術を受け継ぎ、さらにデザイン性を高めた製品を開発。単純なパターンの繰り返しではなく、伝統的に使われることがない曲線を用いた大胆なデザインでしなやかさと躍動感が溢れる製品をつくり出している。



伝統にとらわれない新しい組子デザイン

### インターネットによる情報発信 対面なしで注文から納品まで完結

1995年頃よりホームページを立ちあげ、現在では組子の検索で上位に掲示されるようになった。ウェブサイト上からのオーダーやメールでのやり取りなど、従来から依頼者と対面せずに受注できる環境を整備していたため、コロナ禍においても大きな影響はなく、特定の得意先に依存しない事業展開ができている。高い技術性のみならず自社でデザインを行うことから、顧客の予算に合わせて満足度の高いデザインを提案できるなど、顧客満足につながるビジネスモデルが確立されており口コミによる依頼も多くなっている。



パリに納品したデザイン性の高い組子

### デザイン力と製品力を高めオンリーワンの製品づくりを実現

組子製造技術を活かすには製品力を高めるためのデザイン力が求められる。「百年物語」でのデザイン性を高めた小物製品の開発、オリジナルデザインを提案する「完全オーダー組子建具」、2016年から3年続けて出展したフランス・パリでの国際インテリア見本市や定期的に出展している海外展示会などによる海外デザイナーからのフィードバック、などによりデザイン力と製品力を高めている。先代からの技術力と海外展開経験の蓄積による高いデザイン性により競争力の高いオンリーワンの製品づくりを実現している。



フランス・パリでの国際インテリア見本市